

令和7年度長崎県公立学校  
教員採用選考第1次試験問題

教科・科目

高校 美術

受験番号

氏名

実施日 令和6年6月16日(日)

令和7年度長崎県公立学校教員採用選考試験

**高校美術**

解答はすべて解答用紙の該当欄に記入すること。  
漢字で書くべき人名、用語は、正確な漢字で記入すること。

1 次の各問いに答えよ。

問1 図Aの絵画作品の作者は誰か。下の選択肢から1つ選び、記号で答えよ。



図A

**【選択肢】**

ア．ウジェーヌ・ドラクロワ

イ．ウィリアム・ターナー

ウ．ドミニク・アングル

エ．ジャック＝ルイ・ダビッド

問2 図Bの絵画作品は、図Aと作者は異なるが、同じ表現様式である。18世紀後半から19世紀前半にヨーロッパ全土で展開したこの表現様式はどれか。下の選択肢から1つ選び、記号で答えよ。



図B

【選択肢】

ア．写実主義    イ．ロマン主義    ウ．バルビゾン派    エ．新古典主義

問3 図Cの彫刻作品の作者は誰か。下の選択肢から1つ選び、記号で答えよ。



図C

【選択肢】

ア．アントワーヌ・ブールデル    イ．オーギュスト・ロダン  
ウ．アリスティド・マイヨール    エ．ジャン・ロレンツォ・ベルニーニ

問4 主として1920年代から第二次世界大戦前までの時期に、世界各地からフランスのある都市に集まり、それぞれ独自の個性や画風を確立したモディリアーニ、シャガール、ルオー、フジタらの画家たちについて、何と呼ばれたか答えよ。

問5 「抽象表現主義」の作家を次の選択肢から2つ選び、記号で答えよ。

【選択肢】

- |               |                  |
|---------------|------------------|
| ア．マーク・ロスコ     | イ．ヴァシリー・カンディンスキー |
| ウ．ジャクソン・ポロック  | エ．ピエト・モンドリアン     |
| オ．ジャスパー・ジョーンズ |                  |

問6 図Dの公園や建築物はスペインの建築家が設計したものである。(1)この建築家の名前、(2)この公園や建築物がある都市名、(3)この建築家の建築の造形的な特徴について答えよ。



図D

問7 水彩絵の具の展色剤として正しいものはどれか。次の選択肢から1つ選び、記号で答えよ。

【選択肢】

- |          |          |     |     |
|----------|----------|-----|-----|
| ア．アクリル樹脂 | イ．アラビアゴム | ウ．膠 | エ．卵 |
|----------|----------|-----|-----|

問8 油絵具の溶き油の説明として正しいものはどれか。次の選択肢から2つ選び、記号で答えよ。

【選択肢】

- ア．テレピン油、ペトロール油は揮発油である。
- イ．リンシード油、ポピー油は乾性油である。
- ウ．テレピン油、ポピー油は揮発油である。
- エ．リンシード油、ペトロール油は乾性油である。

問9 ギリシャ彫刻について説明した次の文について、文中の( )～( )に入る語句の組み合わせとして正しいものはどれか。下の選択肢から1つ選び、記号で答えよ。

ギリシャ彫刻は、古い順に幾何学様式期、( )期、( )期、( )期に分けて考えることができる。正面性、直立性、口元の微笑を特徴とする『アクロポリスの少女』は( )期に作られ、ミロのヴィーナスは、( )期に作られたと考えられている。

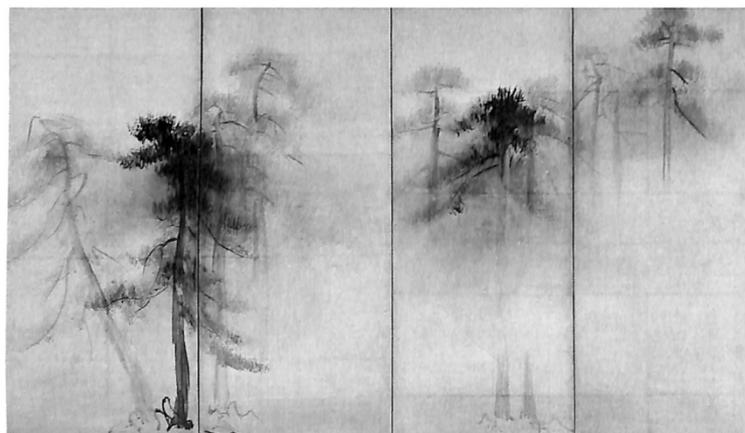
【選択肢】

- |    |         |         |         |
|----|---------|---------|---------|
| ア. | : クラシック | : アルカイク | : ヘレニズム |
| イ. | : クラシック | : ヘレニズム | : アルカイク |
| ウ. | : アルカイク | : ヘレニズム | : クラシック |
| エ. | : アルカイク | : クラシック | : ヘレニズム |

2

次の各問いに答えよ。

問1 図Aの障壁画の作者は誰か。下の選択肢から1つ選び、記号で答えよ。



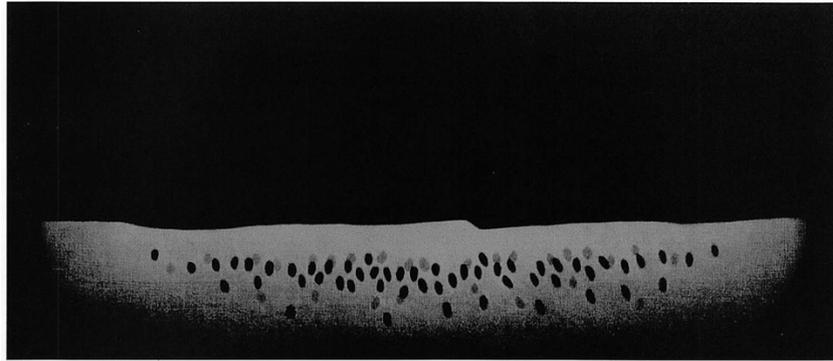
図A

【選択肢】

- ア．俵屋宗達    イ．尾形光琳    ウ．狩野永徳    エ．長谷川等伯

問2 水墨画における「没骨」とよばれる描法はどのような技法か。説明せよ。

問3 図Bの版画は、浜口陽三の『西瓜』である。この版画の技法名として正しいものを、下の選択肢から1つ選び、記号で答えよ。



図B

【選択肢】

ア．ドライポイント    イ．エッチング    ウ．メゾチント    エ．エングレーヴィング

問4 図C～図Eの彫刻作品は、同じ彫刻家によって制作された。その彫刻家の名前を答えよ。



図C



図D



図E

問5 図F、図Gの仏像に共通する制作技法は何か。下の選択肢から1つ選び、記号で答えよ。



図F



図G

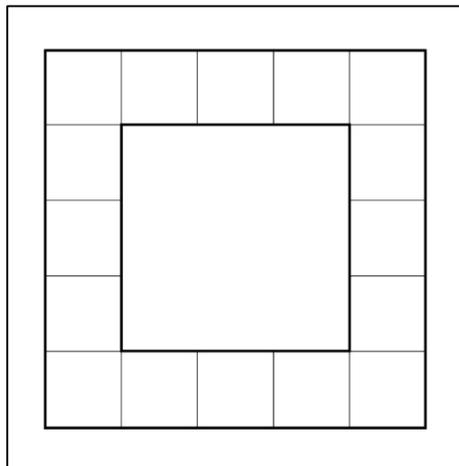
【選択肢】

ア．乾漆    イ．一木造    ウ．寄木造    エ．塑造

3

次の各問いに答えよ。

問1 6つの面すべてが、図Aのように中央がくり抜かれて貫通している立方体を等角図で表せ。補助線は消さないこと。なお、図の細かい実線は、寸法の比率を表すためのものなので、等角図には描いても描かなくてもよいものとする。



図A

問2 シルクスクリーンにおける感光法による製版を説明した次の文について、文中の( )～( )に入る語句の組み合わせとして正しいものはどれか。下の選択肢から1つ選び、記号で答えよ。

木枠に貼った紗に、( )を用いながら感光剤を塗布して乾燥させる。感光器に( )とスクリーンを密着させてセットし露光する。露光後、スクリーンに水をかけて( )部分の感光剤を洗い流す。

【選択肢】

- |    |        |        |           |
|----|--------|--------|-----------|
| ア. | : スキージ | : ポジ原画 | : 感光した    |
| イ. | : スキージ | : ネガ原画 | : 感光していない |
| ウ. | : バケット | : ネガ原画 | : 感光した    |
| エ. | : バケット | : ポジ原画 | : 感光していない |

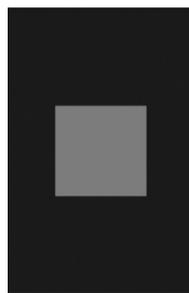
問3 色について説明した次の文において、文中の( )～( )に入る語句の組み合わせとして正しいものはどれか。下の選択肢から1つ選び、記号で答えよ。

色の三属性とは、色相、( )、( )である。( )の最も高い色を( )という。

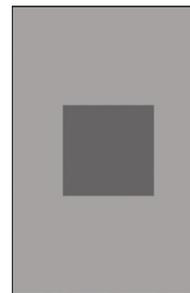
【選択肢】

- |    |      |      |       |
|----|------|------|-------|
| ア. | : 明度 | : 彩度 | : 明清色 |
| イ. | : 明度 | : 彩度 | : 純色  |
| ウ. | : 彩度 | : 明度 | : 純色  |
| エ. | : 彩度 | : 明度 | : 明清色 |

問4 図Bと図Cの中央にある2つの正方形は、同じ灰色であるが異なっているように見える。このような現象を何というか。漢字4文字で答えよ。



図B

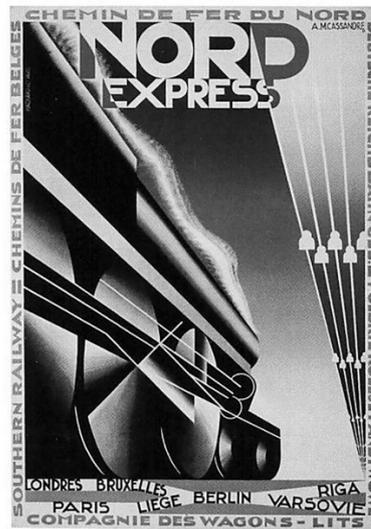


図C

問5 言葉や文字に頼らず情報を伝達するため、形が単純化された下のような図を何というか答えよ。



問6 図Dのポスターをデザインした作者は誰か。下の選択肢から1つ選び、記号で答えよ。



図D

【選択肢】

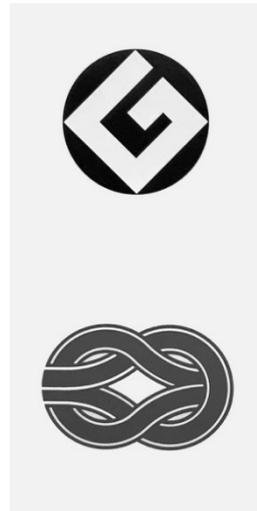
ア．アルフォンス・ミュシャ  
ウ．A.M.カッサンドル

イ．アンリ・ド・トゥールーズ＝ロートレック  
エ．レイモン・サビニャック

問7 図Eのポスターと図Fのロゴマークは、作者が同じである。作者の名前を下の選択肢から1つ選び、記号で答えよ。



図E



図F

## 【選択肢】

ア．田中一光    イ．亀倉雄策    ウ．永井一正    エ．福田繁雄

問8 図Gの椅子のデザイナーは誰か。下の選択肢から1つ選び、記号で答えよ。



図G

## 【選択肢】

ア．チャールズ・レニー・マッキントッシュ    イ．アルヴァ・アアルト  
ウ．マックス・ビル    エ．アルネ・ヤコブセン

問9 1919年にドイツに開学し、芸術と技術の統合の理念の基に造形教育を展開し、モダンデザインの先駆的存在となった総合的な造形学校の名称を答えよ。

4

次の各問いに答えよ。

問1 日本のアニメーションの歴史について述べた次の文において、文中の( )～( )に入る名前と語句の組み合わせとして正しいものはどれか。下の選択肢から1つ選び、記号で答えよ。

日本で初めての全編セルアニメーションは1943年に発表された( )の『くもちゅうりっぷ』である。1958年に発表された『( )』は、中国の民話を題材にした日本初のオールカラー長編アニメーションだった。手塚治虫による『鉄腕アトム』は、1960年代以降の( )アニメーションの制作方式に大きな影響を与えた。

## 【選択肢】

- |    |        |         |       |
|----|--------|---------|-------|
| ア. | : 薮下泰司 | : なまくら刀 | : 劇場  |
| イ. | : 薮下泰司 | : 白蛇伝   | : テレビ |
| ウ. | : 政岡憲三 | : 白蛇伝   | : テレビ |
| エ. | : 政岡憲三 | : なまくら刀 | : 劇場  |

問2 デジタルカメラの機能やデータについての説明として誤っているものはどれか。次の選択肢から1つ選び、記号で答えよ。

## 【選択肢】

- ア. ホワイトバランスとは、様々な光源下での撮影時に色味を調整する機能である。
- イ. オートホワイトバランスに設定すれば、色の違う光源下でも白いものを白く撮影できるように調整される。
- ウ. 写真データのファイル形式のうち、JPEGは圧縮率が高いわりに画像低下が少なく、一度圧縮しても、圧縮前の品質の画像データに戻せる「可逆圧縮」のファイル形式である。
- エ. 解像度とは、画像データの密度を表した数値のことであり、数値が高いほどきめ細やかな画像になる。

問3 写真Aの作者は、リアリズムに立脚して、目に見える以上の実在感を感じる人間や事物の写真を追求した。子どもたちの姿やポートレートなどのほか、日本全国の古寺や仏像を撮影した『古寺巡礼』で知られている。この写真の作者名を答えよ。



写真A

問4 長崎県美術館を設計した世界的な建築家である隈研吾の作品を、次の中から一つ選び記号で答えよ。

- ア．国立西洋美術館      イ．岡山県立美術館      ウ．富山市立図書館  
エ．広島市現代美術館      オ．神奈川県立図書館

5

「高等学校学習指導要領（平成30年告示）解説 芸術（音楽 美術 工芸 書道）編 音楽編 美術編」に基づき、以下の各問いに答えよ。

問1 「第1部 芸術編 第2章 各科目 第4節 美術 2 目標」の一部を抜粋したものである。以下の各問いに答えよ。

(1) 次の文の( )、( )に入る語句の組み合わせとして正しいものを、次の選択肢から1つ選び、記号で答えよ。

(1) 対象や事象を捉える( )について理解を深めるとともに、意図に応じて表現方法を( )表すことができるようにする。

|    |              |            |
|----|--------------|------------|
|    |              |            |
| ア. | 造形的な視点       | 創意工夫し、創造的に |
| イ. | [ 共通事項 ] の視点 | 追求して       |
| ウ. | 造形の要素        | 工夫して       |
| エ. | 造形的な要素       | 工夫し、創造的に   |

(2) 次の文の( )、( )に入る語句の組み合わせとして正しいものを、次の選択肢から1つ選び、記号で答えよ。

(2) 造形的なよさや美しさ、表現の意図と創意工夫、美術の働きなどについて考え、( )創造的に発想し構想を練ったり、( )美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。

|    |               |               |
|----|---------------|---------------|
|    |               |               |
| ア. | 個性を生かして       | 生活や社会の中の      |
| イ. | 表現したい思いを明確にして | 国内外の          |
| ウ. | 主題を生成し        | 価値意識をもって      |
| エ. | 主題を生み出し       | 多面的・多角的視点をもって |

(3) 次の文の( )に入る文言を、次の選択肢から1つ選び、記号で答えよ。

(3) 主体的に美術の幅広い創造活動に取り組み、( )、美術文化に親しみ、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

**【選択肢】**

- ア．創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を深め
- イ．創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を培い
- ウ．生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め
- エ．生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに、感性と美意識を磨き

問2 次の文は「第1部 芸術編 第2章 各科目 第4節 美術 4 内容の取扱い」の一部を抜粋したものである。文中の( )、( )に入る適語を答えよ。

(1) 内容の「A表現」及び「B鑑賞」の指導については、中学校美術科との関連を十分に考慮し、「A表現」及び「B鑑賞」相互の関連を図り、特に発想や構想に関する資質・能力と鑑賞に関する資質・能力とを総合的に働かせて学習が深められるようにする。

(中略)

指導計画の作成に当たっては、「A表現」及び「B鑑賞」のそれぞれの目標と内容を的確に把握し、相互の関連を十分に図った学習が展開されるよう配慮しなければならない。そのためには、各内容における指導のねらいを十分に検討し、それを実現することのできる適切な( )を設定する必要がある。そして、特に「思考力、判断力、表現力等」を育成する観点から、発想や構想と鑑賞に関する資質・能力を( )に働かせて学習が深められるよう十分配慮することが大切である。